

【重要】令和3年度岩手大学一般選抜における新型コロナウイルス感染症感染予防対策

1. 試験前

- (1) 日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」(密集、密接、密閉)の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理を心がけてください。
また、他の疾病への罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けることを検討してください。
- (2) 試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診し、適切な治療を受けてください。
- (3) 新型コロナウイルス等の感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。追試験の受験を申請してください。また、試験日に発熱・咳等の症状があるなど、体調が万全でない場合は、無理して受験せず、追試験の受験を申請してください。
- (4) 保健所から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている者のほか、過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域から日本に入国した者(以下「濃厚接触者」という。)も、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。追試験の受験を申請してください。

2. 試験当日

- (1) 試験当日、発熱・咳等の症状があるなど、体調が万全でない場合は、無理して受験せず、追試験の受験を申請してください。特に、「健康状態チェックリスト」の確認項目のうち、A欄で1項目以上又はB欄で「咳の症状が続いている」を含む3項目以上該当する場合は、他の受験者や監督者等の安全確保のため、受験できません。追試験の受験を申請してください。

健康状態チェックリスト

	確認項目
A	発熱の症状がある(37.5度以上)
B	咳の症状が続いている
	息苦しさ(呼吸困難)がある
	強いだるさ(倦怠感)がある
	味を感じない(味覚障害がある)
	臭いを感じない(嗅覚障害がある)
	咽頭痛が続いている
	下痢をしている(持病や食あたりなど新型コロナウイルス感染症以外の原因が推測されるものを除く)

- (2) 試験場に到着してから発熱・咳等の症状が出た場合は、休養室等で医師等により「健康状態チェックリスト」に基づき症状等を確認後、追試験の受験を申請してもらうことがあります。
- (3) 試験時間中に、明らかに激しい咳を何度もしているなど、他の受験者に影響があると監督者が判断した場合には、咳をしている受験者の受験を中断して休養室等へ移動してもらい、症状等の確認後、追試験の受験を申請してもらうことがあります。